

8. その他活動

8. 1 大学発ベンチャー起業支援活動

岡山大学発ベンチャーとして設立され、平成 30 年度までに活動を継続している企業は 32 社を数えます。この大学発ベンチャーに対する起業支援をミッションの一つとして担っているのが、岡山大学研究推進産学官連携機構です。当機構では、ベンチャー企業のための入居施設を維持管理しながらビジネスサポートを行っている「(独)中小企業基盤整備機構・岡山大インキュベータ」等と連携しながら、教員等の研究開発シーズを活用した大学発ベンチャー起業を支援しています。

1) 平成 30 年度の活動

- ①大学発ベンチャーを立ち上げようと考えている教員、学生から相談があり、ベンチャー立ち上げの手順の説明、起業・運営資金獲得のためのキャピタルファンドや競争的資金獲得等の方法の紹介を行いました。
- ②昨年度に引き続き、産学官連携本部に大学発ベンチャー相談窓口を設置するとともに、「岡山大学発ベンチャー企業の手引き」により適宜説明を行いました。

2) 平成 30 年度設立の大学発ベンチャー な し

3) 関連する連絡先

- ①岡山大学 研究推進産学官連携機構 産学官連携本部
http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/kikou/sangaku_03.html
TEL: 086-251-8465
- ②(独)中小企業基盤整備機構・岡山大インキュベータ
<http://www.smrj.go.jp/incubation/od-plus/>
TEL: 086-214-5711

8. 2 広報・啓発活動

(1) 研究推進産学官連携機構ウェブサイトの運用

連携機構のサイトでは、機構の活動状況の他、大学の研究成果、知的財産等を紹介するとともに、イベント参加者あるいは大学と連携しようとする企業の皆様への利便性を考慮し、各種イベント類の案内チラシ、共同研究等の契約書類を提供しています。

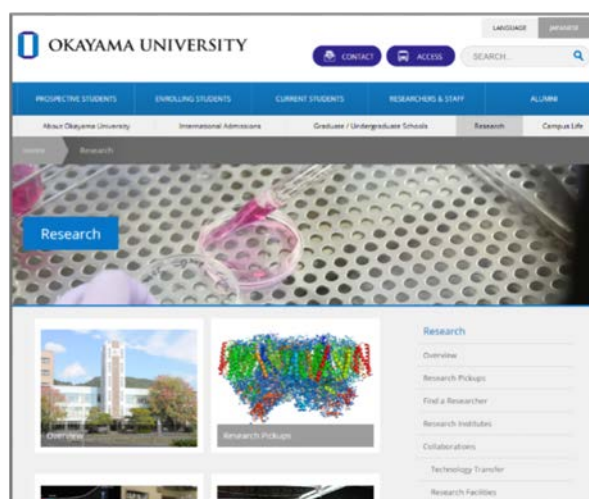
また、本学の英文ウェブサイトの研究関連ページを URA と協力してリニューアルし、8 月に公開しました。本学の研究に関するニュースや、研究設備の紹介、展示会への出展情報などを掲載しています。なお、岡山大学の最新の研究成果や研究者情報は、研究者プロファイリングツール「Pure」で検索できますので、是非ご活用下さい。

研究推進産学官連携機構ホームページ

<http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/>

本学の英文ウェブサイトの研究関連ページ

<http://research.okayama-u.ac.jp/>



(2) 産学官融合センターメールマガジンの発信

平成 16 年 4 月から配信を開始した本メールマガジンは、地域企業技術者ならびに学内教員を対象として発信しています。内容は、岡山地域の産学官連携情報や融合センターを中心とする開催行事の告知と募集内容です。適時、学内外イベントの告知も「号外」として発信しています。因みに、学外への配信宛先は約 1,260 件(平成 30 年 4 月現在)です。

(3) 岡大サイエンスカフェ

岡山大学は 11 学部、8 研究科さらに 3 研究所を有し、自然科学系、社会文化科学系、医歯薬学系、教育学系等、広範囲の領域で研究が行われています。岡山大学の研究には、人間の知的好奇心を満足させる研究、生活向上に役立つ研究、生命を守る研究、人間を教育する研究等があり、これらの研究成果は人類に幸せをもたらし、豊かな社会を築き、持続可能な明るい未来社会の発展に寄与することを期待しています。

岡大サイエンスカフェでは、これらの研究のアウトリーチ活動として、広範囲の階層、年齢層

の市民を対象にして、研究者が研究成果を平易な言葉で分かり易く説明し、科学のおもしろさ、真理の奥深さ、不思議の解明などについて語り、市民の関心に応えた様々な話題を提供しています。参加者には飲み物等を提供し、くつろいだ雰囲気の中で、約1時間半、講演と質疑の時間を楽しく過ごしていただいております。現在は隔月に開催することを原則としていますが、平成18年から始まった岡大サイエンスカフェも平成31年2月開催をもって71回を迎えました。

岡大サイエンスカフェの開催案内は新聞、ポスター、メール配信のほか、研究推進機構のホームページにも掲載しており、インターネットでも参加申し込みができるようにしています。

◆詳細は、http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/event/sciencecafe_03.htmlをご参照ください。

平成30年度岡大サイエンスカフェの開催記録

第66回	<p>テ ー マ：これからの時代を生き抜く子どもに育みたい力とは</p> <p>講 師：大学院教育学研究科 教授 片山 美香</p> <p>日 時：2018/4/16（月）18:00－19:30</p> <p>場 所：岡山大学創立五十周年記念館 2階</p> <p>参加者数：99名</p>
第67回	<p>テ ー マ：お母さんががんになった時 — 幼い子どもをもつ女性がん患者とそのご家族への支援 —</p> <p>講 師：大学院保健学研究科 准教授 近藤 真紀子</p> <p>日 時：2018/6/18（月）18:00－19:30</p> <p>場 所：岡山大学創立五十周年記念館 2階</p> <p>参加者数：81名</p>
SDGs 版 第1回	<p>プレゼン1：海洋生物学で Back to the Future ～ 臨海実験所のアクション</p> <p>講 師：理学部附属牛窓臨海実験所 所長・教授 坂本 竜哉</p> <p>プレゼン2：「備讃瀬戸海域におけるパートナーシップによる海ごみ対策」</p> <p>講 師：公益財団法人水島地域環境再生財団 理事・研究員 塩飽 敏史</p> <p>プレゼン3：「赤潮の話～日本と地球の裏側で」</p> <p>講 師：資源植物科学研究所 准教授 植木 尚子</p> <p>日 時：2018/8/20（月）14:00－16:30</p> <p>場 所：岡山大学創立五十周年記念館 金光ホール</p> <p>参加者数：約100名</p>
第69回	<p>テ ー マ：新しい光「テラヘルツ波」で見えてくる明るい未来 — テラヘルツ波計測システムの開発と応用 —</p> <p>講 師：大学院自然科学研究科 准教授 紀和 利彦</p> <p>日 時：2018/10/26（金）18:00－19:30</p> <p>場 所：岡山大学創立五十周年記念館 2階</p> <p>参加者数：99名</p>

<p>SDGs 版 第 2 回</p>	<p>テ ー マ：～2030 年の仕事論～ 講 演 1：AI 技術の発展について 講 師：大学院ヘルスシステム統合科学研究科 教授 五福 明夫 講 演 2：科学技術の発展と仕事の変化 講 師：大学院ヘルスシステム統合科学研究科 教授 吉葉 恭行 ディスカッション：未来の世界で生きる私たちには何が必要なのか？ 全体ディスカッション ファシリテーター：岡山大学理事 青尾 謙 話題提供者：（一社）上山集楽／大芦高原キャンプ場管理人／ 美作市地域おこし協力隊 三宅 康太 日 時：2018/12/16（日）13:00－17:00 場 所：津山商工会館 3 階会議室 参加者数：約 50 名</p>
<p>第 71 回</p>	<p>テ ー マ：生物たちの回復呪文の唱え方（四肢再生の話） ～ ホイミを探せ！ in ウーパールーパー ～ 講 師：異分野融合先端研究コア 准教授 佐藤 伸 日 時：2019/2/1（金）18:00－19:30 場 所：岡山大学創立五十周年記念館 2 階 参加者数：147 名</p>

サイエンスカフェ参加者数の年別推移：平成 20 年度 191 名(4 回),平成 21 年度 320 名(6 回),平成 22 年度 323 名(6 回),平成 23 年度 421 名(6 回),平成 24 年度 843 名(8 回),平成 25 年度 659 名(6 回),平成 26 年度 713 名(6 回),平成 27 年度 697 名(6 回),平成 28 年度 774 名(6 回),平成 29 年度 825 名(6 回),平成 30 年度 576 名(6 回)

第 1 回から第 71 回までの延べ参加者数は 6342 名になりました。

※()内はサイエンスカフェの年間開催回数。

